



「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

色々お得!?

花粉症 早期受診のススメ



みなさん、花粉症だとお分りの場合は、早期受診の方が色々メリットが多いことをご存じですか？

日本気象協会によると、今年の花粉飛散量は例年並みのようですが、油断せずに早めに準備しましょう！

早期受診のメリットや当院でできる治療について当院ドクターに教えて頂きました。

早期受診のメリット

- ① シーズンを通して軽症で済むので、QOL（生活の質）が向上
- ② 薬の処方量を調整してもらい、シーズンピークの病院が混む時期に外来を受診しなくていいように調整できる
- ③ 重症化、またはそれによる合併症（副鼻腔炎や中耳炎）を防ぐことができる
- ④ ③を防ぐことにより余計な薬や検査代がかからない

例年花粉症の方であれば、2か月分の薬が処方できるため、来院回数も減らすことができます。

いつ頃受診したらいいの？

日本気象協会の予測によると、今年スギ花粉が飛散しはじめるのは、2月10日ごろです。早期受診のメリットを得るには、スギ花粉が飛散し始める2週間前から服薬を始めるのがポイント。そのため1月27日より前の受診がオススメです。

教えてくれる先生



耳鼻咽喉科

杉木 司先生

外来担当日

	月	火	水	木	金	土
AM	●	●	●		●	●
PM	●	●	●			

当院でできる治療

- ① 内服薬や点鼻薬を使った内科的治療
- ② 鼻の粘膜を焼き、アレルギー反応を抑えるレーザー治療
- ③ 全身麻酔で行う下甲介切除などの手術



②のレーザー治療は人により異なりますが、大体1年から数年効果が持続します。花粉症の症状が出てから治療をすると、逆に症状がつかなくなる場合があるため、症状が始まる前に外来受診して頂きたいです。

③に関しては、①でも②でも花粉症治療の効果があまりない方が対象です。

鼻中隔湾曲症を合併している場合は、鼻中隔矯正術も同時に行います。③に関しては全身麻酔で行うため、1週間の入院が必要となります。

何はともあれ、早めの受診で花粉症シーズンを少しでも快適に過ごしてはいかがでしょうか。

家庭でできること

基本ですが、マスク・ゴーグルなどを使って、花粉を付着させないことが第一です。ゴーグルが嫌な場合、メガネをかけるだけでも効果があることがわかっていますよ。

またタバコ・飲酒は花粉症の症状を悪化させるので控えましょう。



参加無料・予約制

公開講座のご案内

開催日時	テーマ	講師
1月16日(土) 15~16時	脳卒中 内視鏡センター長就任 特別記念講演 『最新 脳外科手術~脳を開けない手術へ』	脳神経外科医師 猪野屋 博先生
1月18日(月) 14~15時	第32回公開医療講座『腹腔鏡下手術とは? ~どうやって小さな創(傷)で手術ができるの?』	外科医師 松下 公治先生
1月27日(水) 15~16時	第33回公開健康体操『肩・腰・膝にイムス三芳! ~肩について考えよう』	リハビリテーション科 今井 沙友里理学療法士
2月25日(木) 15~16時	第34回公開健康体操『肩・腰・膝にイムス三芳! ~腰について考えよう』	リハビリテーション科 千喜良 佳織理学療法士
3月22日(火) 15~16時	第35回公開健康体操『肩・腰・膝にイムス三芳! ~膝について考えよう』	リハビリテーション科 小林 三恵理学療法士

日程は変更になる場合があります。ご予約の際にご確認ください

ご予約はこちら

TEL:049-274-7015(地域医療連携室)



Doctor's Face

当院の医師をピックアップしてご紹介いたします。



泌尿器科

龍宮 克尚先生

出身大学は栃木県の獨協医科大学です。現在火曜(隔週)午後と木曜午後の外来を担当しております。

入職当初はどれくらい続けていけるか不安な面もありましたが、早いものですでに1年以上が経過しました。これも地域の方々のご協力と、多くのスタッフの方々の協力の結果と考えております。

泌尿器科はおしっこの通り道である尿路をはじめとして、多くの臓器を診る科です。もし泌尿器以外の疾患が疑われるようでも、当院他科、あるいは関連病院との連携も可能ですので、なんでもお気軽に、特に血尿、排尿障害は当科へのご相談をよろしくお願い致します。

外来担当日

	月	火	水	木	金	土
AM		●				
PM				●		

※火は1・3・5週



糖尿病内科

今井 健太先生

2005年に埼玉医科大学内分泌糖尿病内科へ入局し、主に糖尿病診療に従事してまいりました。埼玉よりい病院への出向中には糖尿病教育入院の立ち上げを経験することもできました。

当院勤務後は外来での糖尿病教室も始まり、これからより良いものにしていきたいと思っています。

糖尿病教育入院も実施しておりますが、まだ入院数は少ないため今後は近隣の医療機関との連携を深めていければと思っています。

私事ですが2010年にフットサルチームを立ち上げて登録人数も約30人と増えました。活動回数は月2回と少ないですがこちらの発展も目指しております。

外来担当日

	月	火	水	木	金	土
AM	●		●			
PM			●		●	



消化器外科

三原 良明先生

当院就職前は日本大学消化器外科に勤務し、特に抗癌剤を専門(日本外科学会専門医、日本消化器外科学会指導医、がん治療認定医)にしておりました。

当院就職後には近年当院が特に力を注いでいる、腹腔鏡手術に協力させて頂き、大腸癌、胆石症、虫垂炎、鼠径ヘルニア等積極的に腹腔鏡で行っています。また、一方で学会や、セミナーに参加し、最新の知識や技術をとりいれるよう努力しております。(若い頃にテニスで培った体力を仕事で生かし?)患者様、ひいては地域医療に貢献できるよう精一杯尽力したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

外来担当日

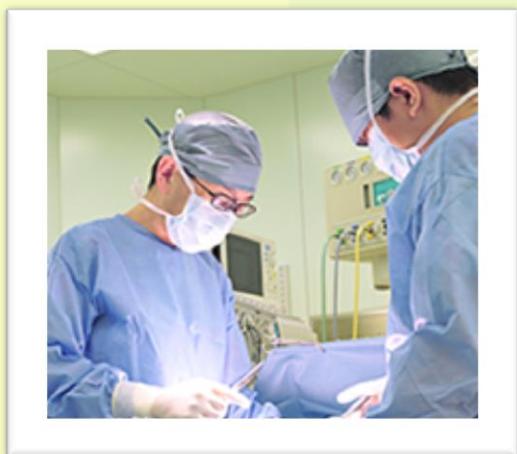
	月	火	水	木	金	土
AM		●				●
PM		●				

※火・PMは2週のみ

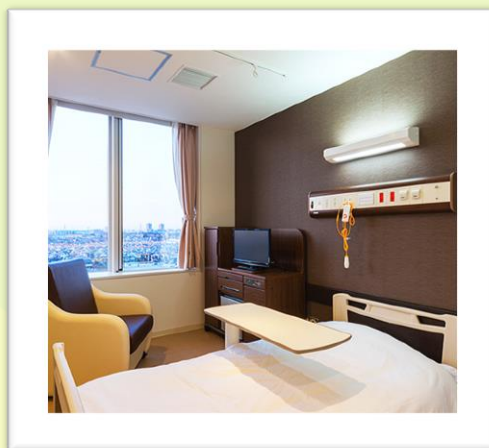
INFORMATION

この度、イムス三芳総合病院広報紙『IMS Miyoshi』をリニューアルいたしました。
今後は、地域の皆さまに役立つ情報を掲載していきたいと思っております。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

イムス三芳総合病院 広報委員会



**心臓カテーテル
検査・治療
1月下旬開始!**



**2017年 新棟 OPEN!
病床ベッド数、35 増床
273床に!**

成人鼠径ヘルニア外来・下肢静脈瘤外来も、行っています。



24 時間救急対応

救急の場合は 24 時間体制で、できる限り対応しております。
診察可能かどうか必ずお電話で確認してください。



お問い合わせ先

049-258-2323 (代)



発行:イムスグループ 医療法人社団明芳会

イムス三芳総合病院 広報委員会

〒354-0041 埼玉県入間郡三芳町藤久保 974-3

TEL 049-258-2323 (代)

<http://www.ims.gr.jp/miyoshisougou/index.html>